

## ● 2017年度 委員会事業報告書

### リーダー育成特別会議

議長／佐藤 将道 副議長／村口 隼 幹事／岡本 壮一郎

1 当会議体は、明るく心豊かに暮らせる函館を実現するには、我々がリーダーの持つべき  
2 スキルを磨き上げ、周囲に向けて力を発揮し伝播することで、地域や企業の発展と周囲の  
3 人たちの日々に対する満足感創出につながるとの思いから、発想力、コミュニケーション  
4 能力、行動力の向上を促し、目指すビジョンの達成に向け自己を研鑽する人材の増加を願  
5 い活動して参りました。

6 まずは、我々が多角的な視野から新たな可能性や課題の解決策を見出せる人材へと成長  
7 するために、ロジカルシンキングはクイズ形式、ラテラルシンキングをグループワークで  
8 実際に思考し、論理的思考と水平思考の並行が重要であると認識いただきました。また、  
9 アイデアを元に地域経済に有益をもたらした事例を紹介したことで、固定観念に捉われな  
10 い豊かな発想力を身につけていただきました。

11 そして、個々の力を結集し大きな力を生み出すために、発信と受信の双方の立場から相  
12 手を理解しようとする意識や、主観的ではなく客観的な視野から意見を伝える重要性を説  
13 明したことで、周囲の共感を生み出す効果的な姿勢を学んでいただきました。また、相手  
14 にわかりやすく説明する3つの方法と、JCプログラムの一つである参加型のコミュニケ  
15 ーションプログラムを体験していただき、より多くの賛同と信頼を得て周囲を協働へと導  
16 くコミュニケーション能力の強化へとつなげました。

17 さらに、各々のリーダーシップにおけるスタイルを活かしつつ、周囲を統率し力強く邁  
18 進していくために、リーダーシップの特性を4つに分けて説明し、理想とするリーダー像  
19 を描く契機としていただきました。また、北海道地区協議会直前会長である岩浅先輩をお  
20 招きし、強い行動力の源は信念にあった点をご講話いただき、さらに大事を成し遂げている  
21 著名な方々の信念を紹介したことで、メンバー各々の信念を見出す機運を高めつつ、個  
22 性を活かし困難に臆することなく邁進していく行動力の向上へと結び付けました。

23 また、住民の皆様を目指す社会や望む未来を実現する糸口を知っていただくために、講  
24 師として中田英寿氏をお招きし、理想とするビジョンの達成に向け日々訪れる局面をおろ  
25 そかにせず、地道な努力を積み重ねながら自身が選択した結果に責任を持つことで、自身  
26 のみならず周囲の人々の幸福感が創出されるとお話しいただき、住民一人ひとりが自己の  
27 研鑽に努める契機を得るとともに、毎日明るく心豊かに暮らせる地域を実現する機運が高  
28 まったと考えます。

29 最後に、非常に多くの学びを得たとともに幸せな一年でした。様々なメンバーとの協働  
30 による会議や例会の構築から親交と知識を深められたことをはじめ、人間として大切な考  
31 え方、想いを実現するために諦めない気持ちなど、自分が成長するためのヒントも得られ、  
32 JCで活動する意義を強く感じることができました。メンバーの皆さま自身が人の心を動  
33 かせるリーダーへとなるべくさらなる自己研鑽を重ね、地域や企業の発展や周囲の人たち  
34 の日々への満足感を創出する人材へ成長することを信じております。